

「美濃市将来の学校のあり方に関する特別委員会」設置

令和6年第3回美濃市議会定例会最終日に、議員提案として上程された「市議第1号 美濃市将来の学校のあり方に関する特別委員会の設置について」は、全員賛成で可決し、特別委員会の設置が決まりました。

議案の提案理由と委員会の内容について、以下に報告いたします。

◆提案理由(原文のまま)

美濃市の少子化が急速に進み、未来を生きる子どもたちの教育環境が転換期を迎えていることから、「美濃市将来の学校のあり方検討会」において、校内環境、校外環境、学校規模の三つの項目の答申が出されました。

このことにより、教育現場の様々な課題に対して、中長期的な視点に立って、市民総参加による将来の学校のあり方を考える必要があります。

美濃市議会においては、美濃市が将来にわたり魅力的で活力あふれるまちとして持続していけるよう、市の将来像を市民と共有しながら、第6次総合計画との整合を図り、教育環境の方向性を大切に、将来の学校のあり方を協議・検討するための「美濃市将来の学校のあり方に関する特別委員会」の設置を提案するものであります。

◆委員会の内容

1. 名称 美濃市将来の学校のあり方に関する特別委員会
2. 設置根拠 地方自治法第109条及び美濃市議会委員会条例第4条
3. 付議事件 美濃市の将来の学校のあり方に関する事
4. 委員 議長を除く全議員(委員長 太田照彦 副委員長 古田優)
5. 調査期間 設置の日から、議会が調査終了を議決するまでとし、委員会は議会の閉会中も審査できる

常任委員会とは

市政が広範化・複雑化し、議案などの必要な議決事項を本会議の中で丁寧に細かく審議すると時間がかかります。そこで、限られた時間で効率よく審査するため、比較的少数の人員で構成される「委員会」で予備審査を行い、議会の意思決定に際して重要な参考意見を提供します。

美濃市議会には「総務産業建設常任委員会」、「民生教育常任委員会」の2つの常任委員会があります。他に、「議会運営委員会」と、上記のように必要に応じて設置される「特別委員会」があります。

興味のある議案については、常任委員会を傍聴すると、より詳しい内容がわかります。

総務産業建設常任委員会(7名)

総務部、議会事務局、産業振興部、建設部、市長公室、会計課、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会、農業委員会の所管に属する事項を審査します。産業や経済、建設など経済活動に関する内容が多いのが特徴です。

民生教育常任委員会(6名)

民生部、教育委員会、美濃市立美濃病院の所管に属する事項を審査します。市民の生活により密接した身近な内容が多いのが特徴です。

令和6年第4回定例会の日程

※令和5年度決算審査、令和6年度補正予算、条例の制改定等について審議します。
※本会議はYoutubeで中継・録画配信されます。

- | | |
|-----------------------------|----------------------------|
| 9月2日(月)10:00 本会議 | 9月18日(水)10:00 総務産業建設常任委員会② |
| 9月12日(木)10:00 本会議(質疑・一般質問①) | 9月19日(木)10:00 民生教育常任委員会① |
| 9月13日(金)10:00 本会議(一般質問②) | 9月20日(金)10:00 民生教育常任委員会② |
| 9月17日(火)10:00 総務産業建設常任委員会① | 9月25日(水)10:00 本会議 |

本会議並びに常任委員会は原則として公開しており、どなたでも自由に傍聴することができます。

★編集後記★

紙面を大幅に刷新してお届けしております。やはり一般質問の要約が必要との意見もいただきました。これからも、ご意見ご感想をお待ちしております。

連絡先 市議会だより編集委員
電話: 0575-33-1122(内410・411)
E-mail: gikaimino@gmail.com

編集委員: 鈴木美智子(委員長) 池村周二(副委員長)
渡辺暁典 井川竜徳 後藤研也
須田盛也 辻文男

★マチイロ★

市議会だより・広報みの がアプリで読めます。

iOS用



Android用



みの市議会だより

【No. 17】
美濃市議会
令和6年9月発行



撮影・大塚 高明氏(千畝町) 「美濃市民花火大会(前平山展望台より)」

今号より、表紙にて市民の皆さまの作品を掲載させていただきます。美濃市愛にあふれる作品を大募集! 応募は巻末のメールアドレスか、各議員までお問い合わせください。

令和6年第3回(6月)美濃市議会定例会について

会期を6月10日から6月27日までの18日間として開催しました。令和6年度補正予算4件、条例改正1件、その他2件の合計7案件を可決しました。今議会は、一般質問に8名の議員が登壇し、市政全般について質問しました。※今回の議会だよりは、質問は通告のみ掲載し、議案概要は省略しております。

審議議案等は、

[美濃市ホームページ](#)→[行政情報](#)→[美濃市議会](#)→[会議の情報](#)→[議案の概要/議決結果](#)でご確認いただけます(議決結果は二次元コードより)。



美濃市議会で「君」が廃止になりました

令和6年6月議会より、美濃市議会では呼称を変更しました。以前から呼称をどうしていくかという話が出ていたことなどを踏まえ、本会議場において「君」付けを廃止することになりました。今後、本会議場においては、議員は「〇番〇〇議員」とし、執行部は「〇〇市長」や、「〇〇部長」と呼ぶことになりました。

これまでに「君」付けを廃止した議会は、県内では海津市のみ、中濃地域では美濃市が初めてとなります。

〇発行: 美濃市議会

〇編集: 市議会だより編集委員会

一般質問発言通告一覧表

代表・一般質問とは、議員が市政運営全般について執行機関に質問し、答弁を求めるものです。主な質問は以下の通りです。右の二次元コードから答弁を動画で視聴することができます。

これまでは答弁も含めて掲載しておりましたが、紙面を一新し、通告を要約して掲載することといたしました。詳細につきましては、右の二次元コードから動画をご覧ください、お近くの議員にお尋ねください。

議員名	6月定例会 一般質問の内容	二次元コード
古田 優	<ul style="list-style-type: none"> ○災害ボランティアについて <ul style="list-style-type: none"> ・本市における災害ボランティアの養成や資質向上についての取組はどのようなか。 ・災害ボランティアの受け入れ体制はどのようなか。 ○木造住宅無料耐震診断事業について <ul style="list-style-type: none"> ・近年の木造住宅無料耐震診断の実績はどのようなか。また、事業の周知をどのように行っているか。 	
渡辺暁典	<ul style="list-style-type: none"> ○美濃市における性差に関する政策、支援について <ul style="list-style-type: none"> ・学校教育において、性差を視点とした教育のありようの変化はどのようなか。 ・第三次男女共同参画いきいきプランにおいて、プラン策定時からの実施状況はどのようなか。また、今後の方針はどのようなか。 ・民生部における女性支援施策はどのようなか。また、今後の方針はどのようなか。 	
池村周二	<ul style="list-style-type: none"> ○防災意識を高めるための取組について <ul style="list-style-type: none"> ・自治会に対して、講習会などを定期的に行うような取組はあるのか。 ・市民の防災及び自助・共助の意識を高めるため、今後はどのような方策を考えているのか。 	
辻 文男	<ul style="list-style-type: none"> ○美濃市土地開発公社の運用について <ul style="list-style-type: none"> ・土地開発公社の機能と存続の意義についてどのように考えるか。 ○市職員配置の適正化について <ul style="list-style-type: none"> ・人事評価のみならず、メンタルケアも含めカウニングに重きを置いた外部委託を取り入れるべきと考えるがいかがか ○財政運営と連動したファシリティマネジメント(公共施設の整備計画)について 	
古田秀文	<ul style="list-style-type: none"> ○小倉山と小倉公園の活用について <ul style="list-style-type: none"> ・小倉山と小倉公園を、観光イノベーションを巻き起こす一大拠点として開発・活用していくことは、素晴らしい事業となると思うが、市の見解はどのようなか。 ○外国人観光客(インバウンド)誘致の観光戦略について <ul style="list-style-type: none"> ・地域活性化につながるニューツーリズムについての市の見解はどのようなか。 	
後藤研也	<ul style="list-style-type: none"> ○マイナンバーカードへの健康保険証登録に伴う従来の保険証の発行停止について <ul style="list-style-type: none"> ・「資格確認書」の具体的な交付の手順はどのようなか。 ○「将来の学校のあり方検討会」答申および、「夢のある学校を考える会」市民説明会について <ul style="list-style-type: none"> ・学校の再編成には様々な課題があると思うが、審議の過程でどのような課題が見つかったか。また、それらの課題は再編成の方向性にどのように反映されたのか。 	
井川竜徳	<ul style="list-style-type: none"> ○人口減少対策について <ul style="list-style-type: none"> ・人口減少対策を統括する部署を作れないか。 ○窓口対応について <ul style="list-style-type: none"> ・耳の聞こえにくい高齢者等への窓口対応について、軟骨伝導イヤホンを設置できないか。 ○不登校対策について <ul style="list-style-type: none"> ・児童生徒の心の状態を可視化し、早期ケアに効果が期待されるアプリ「ここタン」を本市で導入できないか。 	
鈴木美智子	<ul style="list-style-type: none"> ○学校給食について <ul style="list-style-type: none"> ・有機農産物等を取り入れることについて、どのように考えているか。 ○ごみ収集方法について <ul style="list-style-type: none"> ・超高齢化社会に向けて戸別収集は可能か。 ○市職員の名札表記について <ul style="list-style-type: none"> ・現行の顔写真付き漢字フルネームの名札を別の表記方法にする検討はされているか。 	

美濃市議会 1年の流れ

ポイント！ 【定例会と臨時会】 (説明は令和6年を例としています)

定例会とは、定期的に招集される議会のことです。本市では、3月、6月、9月、12月の年4回開催します。臨時会は、定例会を開催していない期間中に議決を必要とする議案がある場合に開かれます。本市議会では、役職は任期1年という申し合わせがあり、5月に議会人事を行っております。

3月

定例会

3月定例会の特徴

令和6年度の年度の予算について担当部署より説明を受け審議・議決します。可決された予算により、事業が執行されます。可決された予算を追加・変更する場合は、3月以降の定例会等で「補正予算」として審議します。

5月

臨時会

臨時会(5月)の特徴

議長、副議長、監査委員、常任委員長などの役職を決めます。

6月

定例会

6月定例会の特徴

令和5年度の補正予算と令和6年度の補正予算、条例の制定・改正、その他の審議などがあります。年度当初の課題や問題点を見直します。

9月

定例会

9月定例会の特徴

令和5年度の決算案を審議・議決し、決算の確定をします。令和6年度の補正予算や条例の制定・改正、その他の審議も行います。

12月

定例会

12月定例会の特徴(美濃和紙議会)

美濃市では美濃和紙の日(11月27日)にちなみ、12月の定例会を「美濃和紙議会」と呼んでいます。条例の制定・改正やその他の審議(補正予算など)を行います。また、行政視察報告も行います。

議会ってな〜に?! 美濃市議会議員の政務活動費(せいむかつどうひ)は?

政務活動費とは、地方議会の議員が市政の課題や市民の意思を把握し、市政に反映させるために必要な調査、研究の活動に要した経費で、その一部が支給されます。具体的な使途は各議会が定めますが、主に資料(書籍等)の購入費用、研修会への参加費用、先進自治体視察のための費用などになります。美濃市議会議員には政務活動費の支給はありません(議会で定めています)。尚、岐阜県下42市町村の内、政務活動費を支給している自治体は18団体です。

本会議・総務産業建設常任委員会・民生教育常任委員会は傍聴できます♪

本会議並びに各常任委員会は原則として公開しており、どなたでも自由に傍聴することができます。市役所4階にある議会事務局の窓口で受付をして議場にお入りください。(傍聴者の定員は、本会議場が35名、常任委員会室が10名です)なお、本会議はインターネット中継にてご覧いただけます。過去の本会議の様子はYoutubeでも視聴することができます。

市議会美濃 Youtube 登録してね!

